

第2章

自然とともに 暮らすまち



環境保全・自然とのふ
れあい・ごみとリサイ
クル・下水道・火葬場
・
霊園・防災・消防・救
急・防犯・交通安全・
消費生活

- 環境保全の推進と循環型社会の構築に向けて
- 人と自然のふれあい拠点の形成
- 生活環境の保全
- 美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために
- 下水道事業の推進
- 火葬場・霊園の整備
- 災害に強いまちづくり
- 消防・救急体制の整備
- 犯罪のないまちを目指して
- 交通安全対策
- 安全な消費生活

環境保全の推進と循環型 社会の構築に向けて

総合的な環境保全の推進 70万6千円

環境基本計画に基づく施策の取り組み状況や温暖化対策推進法に基づく市の事務事業に関する実行計画、環境配慮指針、グリーン購入法に基づく環境物品等の調達方針などの進行管理を行います。

また、環境基本計画を市民、事業者、民間団体と協働して推進する環境保全市民会議と環境保全審議会の運営を行います。

※登別市環境保全市民会議：登別市環境基本計画を市民・事業者・行政が協働して推進するための組織。平成15年6月に設立。

※登別市環境保全審議会：環境の保全などに関する基本的事項を調査審議するための組織。市民や学識経験者、事業者、民間団体員など20人以内の委員で構成されます。

▼問い合わせ 企画課

人と自然のふれあい拠点 の形成

市民農園 59万円

自然とのふれあいや高齢者の生きがいづくりなどの場として開園します。

▼開設期間 4月下旬～10月下旬

▼場所 札内町204-1

▼区画数 40区画（1区画約50平方メートル）

▼施設 水道施設、簡易トイレ

▼利用料 1区画 7千円



▼問い合わせ 農林水産課

ふおれすと鉾山の運営管理 4千281万3千円

※運営管理費のうち人件費2千93万7千円。

平成14年4月にオープンした宿泊型の自然体験学習施設『ふおれすと鉾山』では、人と自然のふれあう場として、自然環境に配慮・調和したさまざまな体験活動ができます。

・自然を教材にし、直接的な体験を重視した多彩なプログラムを利用者に提供します。

・日常の調査業務から得た旬の自然情報を発信します。



▼問い合わせ ふおれすと鉾山

平成16年度 ふおれすと鉱山イベント紹介 (2004. 6~2005. 3)

開催月日	イ ベ ン ト	内 容
6 / 13(日)	コーザンあそび塾 『基地作りに挑戦①』	めいっぱい遊ぶシリーズ、第1回目。自分たちだけの秘密基地を作っちゃえ!
6 / 19(土) ・ 20(日)	指導者ステップアップ講習 『昆虫から学ぶ』	講師に ^{むらいまさゆき} 村井雅之さんを迎えて、昆虫の世界に迫ります。
7 / 25(日)	コーザンあそび塾 『基地作りに挑戦②』	秘密基地を快適にするためには?
8 / 4(水) ~ 6(金)	キャンプシリーズ 『ジュニアチャレンジキャンプ』	普段できないようないろんなことにチャレンジ!
8 / 13(金) ~ 15(日)	夏休みスペシャルウィーク	魚教室や川遊び、この夏もおもいきり遊んじゃいます!
8 / 14(土) ・ 15(日)	コーザンあそび塾 『基地に泊まろう』	手作りの秘密基地に泊まっちゃうぞ!
9 / 23(木)	ふおれすと鉱山オープン調査 『猛禽渡り調査 ^{イン} カムイヌプリ』	昨年の渡りはスゴカッタ! 今年はどんな渡りに出会えるのでしょうか?
9 / 26(日)	子ども自然教室 『タカの渡りを観察しよう』	カムイヌプリに登り、頂上でタカの渡りをウォッチング!
10 / 23(土)	子ども自然教室 『夜の魚を観察しよう』	夜の魚たちはどうしているのかな? 夜の水族館へご招待します。
11 / 21(日)	子ども自然教室 『モモンガを観察しよう』	冬支度の前に活動的になるモモンガを観察します。
12 / 23(木)	コーザンあそび塾 『ソリ作りに挑戦①』	冬といえば、雪あそび。思いっきり雪あそびをするための準備。
1 / 8(土) ~ 10(月)	冬休みスペシャルウィーク	じっくりクラフト教室や冬らしい遊びなど、盛りだくさんそろえて待ってます!
1 / 23(日)	コーザンあそび塾 『ソリ作りに挑戦②』	ソリを自分たちで作る。目指すは、山神社カップ!
2 / 6(日)	ふおれすと鉱山冬まつり	一日中、雪あそび満載。ポニーにも乗れちゃうよ。
2 / 6(日)	コーザンあそび塾 『山神社カップ』	いよいよ、本番! 誰が作ったソリが一番になるのか!?
2 / 12(土) ・ 13(日)	キャンプシリーズ 『雪中キャンプ高学年』	冬、外で寝るということ。ちょっと森の中へ行ってみよう!
2 / 26(土) ・ 27(日)	キャンプシリーズ 『雪中キャンプ中学年』	雪でこんなものがつくれるの? 泊まるだけでなく、雪の上での生活も楽しむ!

キウシト湿原緑地の保全 4千860万円（うち国1千500万円）

※2千250万円の市債を借り入れて実施。この市債にかかる元利償還金の30%が後年度、普通交付税で国から市に交付されます。

環境省から重要湿地に選ばれているキウシト湿原の保全に必要な用地を取得するとともに、保全に向けた対策・工法を検討するため、湿原内の水位・水質や地下水の観測を行います。



▲キウシト湿原

▼問い合わせ

都市計画課

みどり豊かなまちづくりの推進 553万2千円

・市民緑化推進事業：各町内会などを対象に、希望する樹木や多年草などを配布し、公園などの公共施設へ植栽します。

・沿道美化事業：道道弁景幌別線などの沿道花壇へ、町内会や商店会などの参加のもと、花植えを年2回行います。（春：パンジー、夏：ベゴニア）

・市民記念植樹事業：結婚や誕生などの記念植樹者を募り、記念者やその家族による植樹を秋に行います。

・沿道緑化推進事業：みどりの少ない国道沿いの空き地や道道沿いの植樹ますに市民が中心となって植栽を行います。

・試験育苗事業：緑化推進協議会が中心となり、町内会などの協力のもと、ビニールハウス内で種から花苗を育てる試験育苗を行います。

・『みどりの講演会』『みどりの教室』など：自然やみどりについての講演会や家庭園芸などの講習会を開きます。

・グリーンデータバンク：家庭で不要になった樹木などの有効活用を図る

ため、樹木の提供情報などを『広報のぼりべつ』に掲載するとともに、受け取り希望者への仲介を行います。

・みどりづくりマニュアル：庭木や花など、家庭のみどりづくりに関するマニュアルを作成し、希望者に配布します。



▲みどりづくりマニュアル

▼問い合わせ

都市計画課

生活環境の保全

リサイクルの啓発

114万9千円

びんやペットボトルの資源ごみを回

収し、ごみの減量化や資源の再利用を図るほか、ガーデニング講習会やリサイクル教室などを開催してリサイクルに対する意識の高揚を図ります。

▼問い合わせ

環境資源課



▲ガーデニング講習会

リサイクルまつり、04イン登別・白老の開催 59万円

リサイクルまつりを通して、市民にゴミの減量やリサイクル意識の向上を促し、循環型社会の形成に努めます。



▲リサイクルまつり『リサイクル実演・講習コーナー』

▼問い合わせ

環境資源課

指定ごみ袋の作成 3千220万4千円

費用負担の公平化やごみの減量、処理費用の軽減などを図るため、家庭から排出されるごみの有料制を継続実施し、指定ごみ袋作成などを行います。

▼問い合わせ

環境資源課



ごみステーションネット化推進事業への補助 6万6千円

ごみステーションにネットを掛けることで、周辺の美観や衛生を保持し、ごみ収集の効率化を図るため、町内会などに対し、ごみネット購入費の一部助成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

▼問い合わせ

環境資源課

ごみ再資源化推進事業への補助 45万円

ごみの減量やリサイクルの普及・啓発、ごみステーション管理や分別排出の協力を町内会などに呼びかけるクリーンリーダーの育成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

▼問い合わせ

環境資源課

生ごみ堆肥化容器購入への補助 20万円

家庭から出る生ごみの減量化とごみの有効利用を目的に、生ごみ堆肥化容器購入費用の一部助成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。



▼問い合わせ

環境資源課

資源回収の奨励 572万3千円

新聞紙や金属類、生きびんなどの再利用可能な資源回収を行う町内会や子ども会などの登録団体に対し、奨励金を交付します。

▼問い合わせ 環境資源課

登別市衛生団体連合会運営事業への助成 18万円

市内の全町内会などで組織し、春・秋の登別クリーン作戦や清潔で美しい街づくりのための各種事業の啓発活動を行う登別市衛生団体連合会に、補助金を交付します。



▲登別クリーン作戦

▼問い合わせ 環境資源課

ごみ分別辞典作成への補助 380万円

ごみの減量化・再資源化やごみの適正処理を円滑に進めるため、ごみ分別

辞典を作成し、全戸配布を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

▼問い合わせ 環境資源課

塵芥^{じんがい}の収集運搬 1億1千833万5千円

ごみステーション（市内約1千450カ所）のごみの収集や運搬を行います。

▼問い合わせ 環境資源課

クリンクルセンターの運営管理 5億6千926万8千円

▼問い合わせ 環境資源課

クリーンチケット取扱店の委託 216万円

市民のみなさんの利便性を図るため、地域ごと（市内55カ所）にクリーンチケット取扱店を設置しています。

▼問い合わせ 環境資源課

廃棄物管理型最終処分場と千歳最終処分場の運営管理 6千678万6千円

廃棄物管理型最終処分場と閉鎖工事が完了した千歳最終処分場について適正に運営管理します。



▲廃棄物管理型最終処分場

美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために

公害対策 165万3千円

交通騒音調査や河川の水質測定調査、大気中のダイオキシン類の測定などを行います。

▼問い合わせ 環境資源課

し尿処理施設の維持管理 2千902万1千円

▼問い合わせ 環境資源課

し尿処理施設の運転管理 3千202万5千円

▼問い合わせ 環境資源課

し尿の収集 7千980万円

し尿処理世帯は、約7千世帯。し尿収集量は約1万6千^{キロリットル}。

▼問い合わせ 環境資源課

し尿処理施設の整備 700万円

▼問い合わせ 環境資源課

野犬掃討、畜犬登録、カラスの巣・ハチの巣駆除 948万2千円

▼問い合わせ 環境資源課

有害鳥獣の駆除 61万8千円

▼問い合わせ 農林水産課

民有林造林推進のための補助 982万3千円（うち道398万円）

※平成16年度の全体事業費3千464万2千円のうち、国が2千230万4千円、市が982万3千円を負担。

森林の荒廃を防ぎ、森林資源の確保を図るため、植栽や間伐のほか、幼木を保護するための草刈りを行います。

▼問い合わせ 農林水産課

登別市森林愛護啓蒙事業への補助 11万円

▼問い合わせ 農林水産課

森林の保護 61万7千円

森林資源の保護や巡視活動などによる林野火災予防の啓発、治山施設の維持などを行います。

▼問い合わせ 農林水産課

河川環境整備の特別対策への補助 31万円（うち道31万円）

来馬川沿いの町内会や商店街振興組合、商工会議所青年部などで組織する『来馬川を愛する会』が行う春と秋の河川敷の清掃や草刈りなどの活動を支援します。

▼問い合わせ 管理課

下水道事業の推進

※平成16年度は、11億6千740万円の市債を借り入れて実施。この市債にかかる元利償還金の50割は、後年度普通交付税で国から市に交付されます。

公共下水道の整備 14億6千630万円（うち国4億1千万円）

美園町、若草町、栄町、幸町のうち、約44%の整備を図り、年度末には下水道普及率約84%を予定しています。また、登別地区に向けた幹線管渠の整備などを行います。



▼問い合わせ 下水道課

幌別ポンプ場の建設 1億4千900万円（うち国7千万円）

平成15・16年度の2カ年で、登別地区の汚水の中継するための施設を建設

します。供用開始は、平成17年度を予定しています。

▼問い合わせ 下水道課

若山浄化センターの増設 3億720万円（うち国1億6千800万円）

若山浄化センターに流入する汚水の増大に対応するため、今年度から新たな増設工事を行います。

▼問い合わせ 下水道課



下水道管の清掃調査など 3千995万円

下水道管内の沈でん物を除去し、破損状態を把握して今後の維持計画を立て適正な管理を行います。

▼問い合わせ 下水道課

下水道管やマンホールなどの補修 2千209万円

▼問い合わせ 下水道課

若山浄化センターの運営管理 1億1千237万4千円

1



▼問い合わせ 下水道課

下水道汚泥の処分 3千519万7千円

若山浄化センターで発生する下水道汚泥をクリンクルセンターで焼却処分します。

▼問い合わせ 下水道課

水洗化工事の補助など 1千697万3千円

◎水洗便所改造などの補助：1千380万5千円

下水道供用開始から1年以内に自己資金で個人住宅の水洗化工事を行う方（新築を除く）に補助します。

▼補助金額

①水洗便所改造工事：1カ所あたり2万3千円

②排水設備設置工事：1件につき1万円

③①と②の工事を行った場合：3万3千円

◎水洗便所改造などの融資あっせん利子補給金：31万8千円

下水道供用開始から3年以内に水洗化工事を行う方の、借入金の利子分を市が負担します（3年を過ぎた方は半額負担）。

▼融資あっせん限度額

①水洗便所改造工事：1カ所あたり38万円以内

②排水設備設置工事：1件につき21万円以内

③①と②の工事を行った場合：59万円
※土地の形状で、工事費が59万円を超

える場合は、超えた額の半分を加算します。

▼問い合わせ 下水道課

公共施設の水洗化 1千400万円

平成16年度は、消防署鷺別支署、鷺別児童館、老人憩の家（和幸福園・鷺六園・双和園・優和園）を水洗化します。

▼問い合わせ 財政課

個別排水処理施設の整備 2千141万6千円

※1千710万円の市債を借り入れて実施。このうち570万円についてはその元利償還金の100割、1千140万円については45割が後年度、普通交付税で国から市に交付されます。

今年度から公共下水道整備区域外の地域の家庭を対象に各家庭から排出される生活排水を浄化槽により処理する『個別排水処理施設整備事業』を実施します。

設置費用や設置した方の負担、融資あっせん制度など詳しくは『広報のぼりべつ5月号』に掲載しています。

▼問い合わせ 下水道課

火葬場・霊園の整備

葬斎場の運営管理 3千452万2千円

※運営管理費のうち人件費1千747万1千円。



▲葬斎場



▲ロビー

▼問い合わせ

市民課



▲第二富浦墓地

墓地の管理

710万7千円

▼問い合わせ

市民課



▲館内に設置された石庭

▼問い合わせ

市民課



▲旧火葬場

旧火葬場の解体に向けた事前調査として、ダイオキシン類の測定を行います。

旧火葬場のダイオキシン類の測定
92万4千円

▼問い合わせ

市民課

墓地の整備や清掃の財源に充てるため、区画造成墓地を貸し付けするときにいただく墓地管理清掃手数料を積み立てしています。

墓地管理基金への積み立て
17万5千円

災害に強いまちづくり

災害対策

845万4千円

災害の発生を未然に防ぐために警戒出動するほか、災害による被害が発生した場合に迅速な応急復旧を実施します。平成15年度の注意報・警報発表などによる出動は13件ありました。

▼問い合わせ

総務課

防災資機材購入整備に対する補助
120万円

町内会などによる自主防災組織の防災活動に要する資機材購入に対し、補助金を交付します。

▼問い合わせ

総務課

災害見舞金
51万円

災害による被害を受けた市民へ、被害状況などに応じ、災害見舞金を支給します。

▼問い合わせ

社会福祉課

防災対策 87万2千円

災害に備えるため、防災組織や非常時の配備体制などを定めた『地域防災計画』の整備や、防災対策などについて検討する防災会議の開催、防災行政無線の整備などを行うほか、災害時の被害状況の通報などを行う防災協力員を各町内会などに1人ずつ委嘱し（107人）、防災対策の充実を図ります。

▼問い合わせ 総務課

登別温泉中央通り道路災害防除 6千430万円（うち国3千200万円）

登別温泉町の五色橋・曙橋間のがけ崩れを防止するため、昨年度に引き続きのり面（急斜面）改良を行います。

▼問い合わせ 土木課

河川の維持補修 511万円

市内を流れる川の河川敷の草刈りを行うほか、昨年に引き続き、大雨による川の氾濫被害を防ぐため、ヤンケン川などの河川内の土砂や草の除去を行います。

▼問い合わせ 土木課

河川防護柵の設置 160万円

上鷲別富岸川に防護柵を設置します。

▼問い合わせ 土木課

消防・救急体制の整備

水槽付消防ポンプ自動車の購入 3千628万9千円（うち国666万8千円）

登別支署に配置している水槽付消防ポンプ自動車を更新します。

▼問い合わせ 消防本部

消火栓の新設 700万円

市内には消火栓や防火水槽、大容量防火井戸などの消防用水を確保するための施設が617カ所ありますが、消火活動を迅速

に行うため、消火栓を適正に配置します。

平成16



年度は1基新設し、6基を更新します。

▼問い合わせ 消防本部

防火水槽の新設 2千386万9千円

消防用水の不足している上登別地区に防火水槽を新設します。

▼問い合わせ 消防本部

救急救命士の養成 308万1千円

現在、市には15人の救急救命士がいます。平成16年度中に新たに1人を養成します。



▼問い合わせ 消防本部



犯罪のないまちを目指して

室蘭登別防犯協会連合会への助成
65万円

▼問い合わせ 市民課

登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会への助成 50万円

▼問い合わせ 市民課

社会を明るくする運動登別地区実施委員会負担金 18万円

▼問い合わせ 社会福祉課

登別地区保護司会への補助 25万円

▼問い合わせ 社会福祉課

街路灯設置に対する補助 70万円

町内会などが地域の安全を確保するために設置・改修する街路灯の工事費

の3分の2以内を補助します。
▼問い合わせ 市民課

交通安全対策

道路反射鏡（カーブミラー）の設置 100万円

見通しの悪い交差点などに設置し、交通事故の防止を図ります。



▼問い合わせ 市民課

照明灯の設置 100万円

交差点などの交通安全対策のため、幹線道路や通学路に照明灯を設置します。

▼問い合わせ 土木課

交通安全の推進 209万7千円

幼稚園や学校、老人クラブなどでの交通安全教室や交通事故防止に努め、交通安全運動を通じ、市民の交通安全意識の高揚を図ります。

▼問い合わせ 市民課

交通傷害保険 18万2千円

市民を対象に、少額な保険料で交通事故によるけがを保障します。

▼問い合わせ 市民課

登別市交通安全協会交付金 450万円

▼問い合わせ 市民課

美園57号線の歩道新設 2千万円

平成7年度から行っているJR室蘭本線沿い（若草町）の美園57号線の歩道新設工事を、平成16年度も引き続き行います（延長100㍎、幅員2㍎）。



▼問い合わせ 土木課

市道の維持補修 1億2千407万7千円

市道の舗装の補修や雨水排水施設の補修・清掃、除雪、融雪剤散布、道路の白線設置などを行います。



▼問い合わせ 土木課

安全な消費生活

消費者行政の推進 73万5千円

消費生活モニターを委嘱して、物価や量目の調査を行い、消費者の意識高揚を図ります。

▼問い合わせ 市民課

登別消費者協会運営への助成 18万5千円

▼問い合わせ 市民課

消費生活展開催への補助 30万円

商品の安全性やリサイクルなどを実演や展示で紹介し、正しい知識の普及や啓発を図る消費生活展を支援します。



▼問い合わせ 市民課

法律相談の委託 37万8千円

交通事故や金銭貸借、損害賠償などの法律問題を解決するため、鉄南ふれあいセンターと弁護士事務所での弁護士による相談を行います。

・鉄南ふれあいセンターでの相談：月1回、定員6人

・弁護士事務所での相談：月6人

▼問い合わせ 市民課